



●市内の出来事や、頑張っている皆さんの姿を紹介するコーナーです。



●8月31日 みんな大好き  
鶏肉のレモン和え  
吉田小学校

この日の給食は鶏肉のレモン和え。吉田地区の給食メニューから生まれ、飲食店や家庭でも提供されるようになった定番メニューです。給食は、もちろん完食!



●8月21日 オンラインで  
帰省しよう  
地藏堂本町他

ZOOMを使って、県外在住の東京つばめいとメンバーたちと分水のまちなかを散策。小学生のときに人気だった当たり付き駄菓子で大盛り上がりです。



●9月2日 燕の魅力を  
子ども目線で届けます  
燕市役所

新型コロナにより、約2カ月遅れで今年度の子ども広報がスタート。今年は16人が子ども記者として任命されました。発行は12月15日の予定。お楽しみに!



●8月23日 この虫はなんだ?  
国上山

「国上山昆虫観察会」に親子15組38人が参加。国上山の自然や生き物って、実はとっても珍しいんです! その魅力を家族みんなで観察・研究しました。



●9月5日 日中・韓・越・印・菲  
国際交流を楽しむ  
燕市民交流センター

「外国人のみなさんとの交流会」に外国人7人を含めた23人が参加。皆さん日本語がお上手。遠く離れた故郷や仕事、日頃の生活のことなど会話に花が咲きました。



●8月29日 熱い想いを  
英語でスピーチ  
燕市文化会館

「燕でやりたい! こんなお仕事」について小・中学生15人が英語でスピーチ。今回の経験を自信に、学んだ英語を生かして世界へ大きく羽ばたけ、つばめっ子!



●9月7日 Let's enjoy  
English!!  
燕南こども園

音楽に合わせて体を動かしたり、果物の名前や色を答えるクイズで、楽しみながら英語に親しみました。先生の英語の問いかけにも、堂々と受け答えできました◎



●8月31日 夢は  
さびつかない  
燕市役所

市は、新型コロナ禍でも、中学3年生に夢や希望を持ち続けてもらうため、「夢はさびつかない」と題したメッセージをプレートに刻み、代表生徒に贈呈しました。

知ってれば得た気分になれる。そんな話題を集めたコーナーです。

Cooking

野菜いただきます!



燕市食生活改善推進委員  
保健センター ☎ 0256-93-5461

長いもとハムの  
ぼん酢和え



- 長いも …300g
- ハム …4枚
- ぼん酢醤油 …大さじ1

- 1.長いもは皮をむいて袋に入れ、めん棒などでたたき
- 2.短冊切りにしたハムとぼん酢を入れて和える

いただきます!



幸田ひかりちゃん、葵香ちゃん

10月は食品ロス削減月間です。まだ食べられるのに捨ててしまうことはありませんか? 買い物や保存の方法を見直し、食べきる工夫をしましょう。

毎月19日は食育の日。つばめ食育だよりを配信しています。最新号はこちら! ▶▶▶▶



ごみの量(令和2年8月)

可燃・不燃ごみの量が前年に比べ減少しています。引き続きごみの削減・分別にご協力をお願いします。

ごみの種類	令和2年8月		令和元年8月		比較増減
	収集量	1人1日	収集量	1人1日	
可燃	1,367 t	559 g	1,483 t	603 g	- 44 g ↓
不燃	64 t	26 g	80 t	32 g	- 6 g ↓
粗大	43 t	18 g	43 t	17 g	1 g ↑
資源	235 t	96 g	225 t	92 g	4 g ↑
合計	1,709 t	699 g	1,831 t	744 g	- 45 g ↓

生活環境課 環境政策係 ☎ 0256-77-8167

Culture

●今月の一品

たまがわ のりお もくめ がね かへい  
玉川 宣夫「木目金花瓶」  
燕市産業史料館 ☎ 0256-63-7666  
(月曜日および祝日の翌日休館)

■入館料 大人400円 高校生以下100円 ※期間中燕市民は無料



この作品は、産業史料館の本館2階に常設で展示されているものです。玉川宣夫さんが重要無形文化財「鍛金」保持者、いわゆる人間国宝に認定されて10年が経ちます。玉川さんを代表する技法と言えは木目金。この花瓶もその技法によって制作されたものです。玉川さんは30歳ごろに、木目金についての論文を目にしたのをきっかけに、木目金研究を始めました。木目金の技法によって生み出される模様は、金属板の重ね方

や削り方でおおむね決まりますが、偶然性によって生み出されるものでもあります。似たようなものが出来上がっても、まったく同じものが生まれるわけではない。それが魅力のひとつでもあります。産業史料館では、10月1日(木)〜11月15日(日)まで「玉川宣夫重要無形文化財保持者認定10周年記念作品展」を開催します。本館の常設展も併せて、玉川さんのこれまでの軌跡と、歴代から新作に至る作品をお楽しみください。

地域おこし協力隊の  
奮闘日記 vol.31



地域おこし協力隊の新保です。夏は暑く、冬は寒い。新潟の四季を燕市で久々に感じています。新潟では、やっぱり稲の成長で四季を感じますね。

燕市に移住して来るまでは背脂ラーメンをあまり食べたことはなく、ラーメンといえば味噌! だったんですが今では背脂ラーメンばかり食べています。新潟のラーメンがこんなに美味しかったなんて! 燕のラーメン屋さんのごともおいしいなんて!

もともとラーメンは好きでしたが、ラーメン好き度が増えました。友達にもたくさん燕に来てもらってこの味を楽しんでもらいたいと思っています。



燕市地域おこし協力隊  
新保 和志